

発表! チョイス伝統企画 ゴルフ場ランキング

ゴルフダイジェスト
[チョイス] NO. 240

Choice

for the Best Golfers Golf Digest

美しい日本の ベスト100 コース

わかったぞ、本当にいい
コース設計

コースを
味わい尽くす
ドライバー選び
アイアン3本時代
UTの大正解

完全保存版

ゴルフ漫画大百科

ああ、懐かしのヒーロー&ヒロインたち



まだあるランクインを狙う 「珠玉の“推しコース”」

「ベスト100コース」には惜しくもランクインしなかったが、フォース40とは僅差だったコースが多数。各地区で「名コース」や「景観に優れた難コース」として知れ渡っており、確かな目を持ったパネリスト諸氏が注目してやまない、そんな「珠玉の“推しコース”」に注目したい。 ※コース所在地の北から順に掲載



涼仙ゴルフ倶楽部 (三重県)
開場●1992年 設計●佐藤忠司
監修●大西久光 コース●18H 7169Y P72
広大な池泉回遊式庭園で8つの池が景観と難易度を高めている。正確なショットが求められグリーンは速い。



ココパリゾートクラブ白山ウレツジゴルフ (三重県)
開場●1990年 設計●鈴木正一
コース●18H 7095Y P72(キング)、18H 7018Y P72(クイーン)
日本女子オープン、日本シニアの舞台となったコースは、緩やかな起伏を持ち戦略性は高いものがある。



桑名カントリー倶楽部 (三重県)
開場●1960年 設計●井上誠一
コース●18H 7280Y P72
三重県最初のコース。緩やかな起伏にレイアウトされたアウトは正確性が求められインは高低差があり難しいコース。



久美浜カントリークラブ (京都府)
開場●1973年 設計●佐藤健
コース●18H 6551Y P72
アウトは海に沿って進むが、左へミスすると海に打ち込むことになる。海面に近く風もあり爽快だが難しい。



京都ゴルフ倶楽部 上賀茂コース (京都府)
開場●1948年 設計●H・シェフィールド
コース●18H 5910Y P69
上賀茂神社に隣接し庭園風で和の趣が漂うコース。全長は短い、砲台グリーンや池越えが効果的に侮れない。



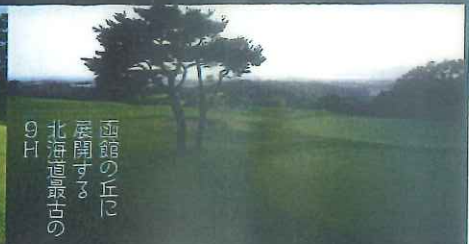
木曾駒高原カントリークラブ (長野県)
開場●1963年 設計●石井健一郎
改造●川田太三 コース●18H 6450Y P72
木曾駒ヶ岳山麓にありホールは白樺でセパレートされている。フェアウェイにはクリークが流れ清涼感が漂う。



烏山城カントリークラブ (栃木県)
開場●1973年 設計●井上誠一
コース●9H 3595Y P36(本丸)、9H 3572Y P36(二の丸)、9H 3598Y P36(三の丸)
飛距離が求められ狙いを外すとグリーンを狙うのは困難。



仙塩ゴルフ倶楽部 浦霞 (宮城県)
開場●1935年 設計●赤星四郎
コース●9H 2889Y P36
東北最古で重櫓を使用していない手造りコース。打ち上げ、打ち下ろしと変化に富み難易度は思いのほか高い。



函館ゴルフ倶楽部 湯の川 (北海道)
開場●1936年 設計●赤星四郎
コース●9H 3171Y P36
最初のコースは昭和2年と古く、現在地に移転したのは昭和11年だった。手造りコースだけに味わい深いものがある。



千刈カントリー倶楽部 (兵庫県)
開場●1965年 設計●J・E・クレーン
コース●18H 6561Y P72
丘陵地に展開するコースは個性的で、打ち下ろし、打ち上げにドックレックが多くあり技量を試される。



洲本ゴルフ倶楽部 (兵庫県)
開場●1965年 設計●上田治
コース●18H 7002Y P72
コースは緩やかな丘陵に展開する。アウトのパー4は長く飛距離を求め、インは挑戦意欲を喚起する造りだ。



田辺カントリー倶楽部 (京都府)
開場●1960年 設計●佐藤儀一
コース●18H 6880Y P72
比較的平坦ゆえに飛距離が求められる、ライの変化もあり油断はできない。的確な判断が求められる名コースだ。



富士ゴルフコース (山梨県)
開場●1935年 設計●明石和衛
コース●18H 6419Y P72
コースは洋芝で間近に見える富士山は映えて美しい。微妙な高低差があり錯覚しやすくミスを誘うので要注意。



穴戸ヒルズカントリークラブ (茨城県)
開場●1974年 設計●発知朗
コース●18H 6842Y P72(東)、18H 7437Y P72(西)
緩やかな起伏を持つ丘陵コースで東、西とも距離がある。西コースはコースレート76で高い戦略性を誇る。



ロベ倶楽部 (栃木県)
開場●1990年 設計●佐々木忠、ジーン・サラゼン
コース●18H 6749Y P72
丘陵地に展開する各ホールは個性的ながらかなり戦略的だ。名物9番ホールは2ウェイ方式でルートを選択ができる。



カヌチャゴルフコース (沖縄県)
開場●1993年 設計●アカサリゾートデザイン
コース●18H 6523Y P72
アウトは沖縄ならではの樹木の間を縫うように、インは太平洋を眺めてのプレーとなりフェアウェイは広い。



エメラルドコーストゴルフリンクス (沖縄県)
開場●1988年 設計●宮澤長平
コース●18H 6912Y P72
プレーは沖縄らしい景観の中を進み、15番は隆起サンゴがハザードになり、16番は爽快な海越えになる。



宮崎カントリークラブ (宮崎県)
開場●1961年 設計●三好徳行
コース●18H 6580Y P72
宮崎県最古のゴルフ場で、夏は海からの風で涼しく、冬はそれほど寒くないことから1年中快適なプレーができる。



南山カントリークラブ (愛知県)
開場●1975年 設計●井上誠一
コース●18H 6964Y P72
山間に展開することから谷越えや池越えがありゴルフの醍醐味を体験できるがそれだけに難易度はかなり高い。



セントクレークゴルフクラブ (愛知県)
開場●1989年 設計●ジャック・ニコラス
コース●9H 3509Y P36(西)、9H 3456Y P36(南)、9H 3527Y P36(東)
ニコラス設計の戦略的コースで、ハザードなどが効果的。



湘南カントリークラブ (神奈川県)
開場●1961年 設計●井上誠一
コース●18H 6931Y P72
広いフェアウェイだが微妙な起伏があり打ち上げ打ち下ろしにドックレックと変化に富んだプレーが楽しめる。

まだまだある パネリスト注目 「珠玉の“推しコース”」
十和田国際CC(青森県)、仙台クラシック(宮城県)、ジュンクラシックCC(栃木県)、金乃台CC(茨城県)、ザ・鶴舞CC(千葉県)、鳩山CC(埼玉県)、伊豆大仁CC(静岡県)、ファイブハンドレッドC(静岡県)、メイブルポイントGC(千葉県)、リージャスクレストGCロイヤル(広島県)、エリエールGC松山(愛媛県)、Kochi黒潮CC(高知県)、鳴門CC(徳島県)、JクラシックGC(徳島県)、秋月CC(福岡県)、オーシャンリンクス宮古島(沖縄県)

10 ふさわしいのは那須GC、大原GC、箱根GC、小野CC、霞ヶ関CC東、フラットで「林間」という日本独特のコース神話から卒業しないといけない。

中村祐治さん
霞ヶ関CC東 無名で実績のないロケット、フジオに任せられた決断は正しかった。霞野GC、回帰とせず時代に合わせたアップデートが行われた。ウエイブエリアの新設は好ましくない部分があるが、日本を代表するコース、鳴尾GC、今回は改修で将来のための更新作業。

山口公彦さん
伝統歴史、コース設計、音、レイアウト、会員、経営母体と主要トナメントの開催。
霞ヶ関CC東 1クリ、インはターゲットに集中しやすくコースが締まった。霞野GC グリーンがハンカカーへのラインが素晴らしい。世界基準。
紫すめれ レイアウトが良いので20でも、伊勢CC、井上誠一の名作30でも。

波多野淳さん
霞ヶ関CC東 飛距離を意図しているレイアウトだと思った。バンカーエッジがシャープに処理されて印象深い。我孫子CC ホール間をセパレートしている樹木を切り過ぎ。
夏沼GL 日本では珍しくスコットランドの趣のある。
紫すめれ 常態改良を心掛ける素晴らしいコースなので30がふさわしい。

岸副哲也さん
山梨県の北の杜CCは南アルプスの甲斐駒ヶ岳と八ヶ岳の景観まで40に。
趣のある。
紫すめれ 常態改良を心掛ける素晴らしいコースなので30がふさわしい。

K・Kさん
霞ヶ関CC東 距離的側面では延びたがクリンをためアイデンティティに欠け改修前のほうが良かった。霞野GC、アリソンの設計構想を理解した100年につなげる前提で設計家を選んだ。鳴尾GC、ナルオターフは昔も袖かく美しく仕上がっている。霞野GC西、改修により戦略性に富んだコースになった。
10 ゴルフを戦略的に楽しめるといふ観点ならカレットGC、ホウライCC、石岡GCをトップ10に。
20 大原GC、若松GCを20に。
30 名門ではないが戦略性に富む7コースを30に。現在は40だがいふすぎGCを30に。
40 山梨県の北の杜CCは南アルプスの甲斐駒ヶ岳と八ヶ岳の景観まで40に。